

日本リウマチ友の会 兵庫支部

リウマチとともに生きるということ 秋の医療講演・相談会

日時 2024年11月10日(日)10時~12時 (受付9時30分)

場所 神戸市立総合福祉センター 4F会議室C

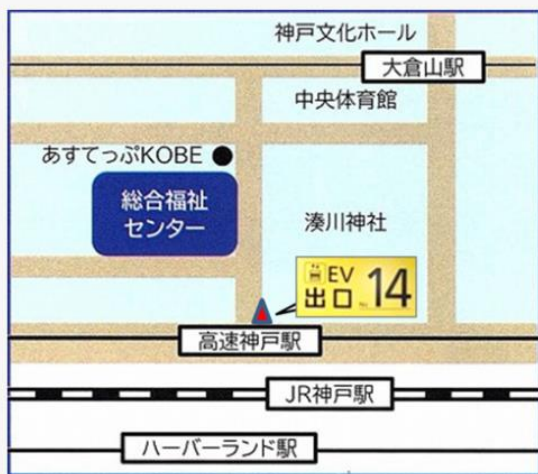
講師 橋本整形外科リウマチクリニック
院長 橋本圭祐先生



内容 ・ 講演会
・ おしゃべり会

講演を聞いた後先生を囲んでの時間を長く取っています。
みんなで日ごろの困っている事、わからない事等気軽に話してみませんか。

アクセス



- ・ 神戸高速鉄道「高速神戸駅」東改札口より徒歩3分 左図の 14番出口エレベーターで
- ・ 神戸市営地下鉄「大倉山」駅(西口2)より徒歩5分 エレベーターは西口1(文化ホール前)にあり
- ・ JR「神戸」駅より徒歩12分
- ・ 神姫バス「大倉山」バス停より徒歩5分

定員 30名(前日までに要申し込み)

☆当日何らかの異常気象や警報などが発令されている場合は、中止となります
新型コロナウイルスの感染状況などにより、中止させていただく場合があります

主催 公益社団法人日本リウマチ友の会 兵庫支部

お問合せ・申し込み 090-3160-1378 (くまくら)

令和6年度(9月~12月)

どなたでもどうぞ
無料です♪



【リウマチの療養医療講演・相談会 情報】

☆支部主催行事

■in 但馬 療養講演・相談会「靴の悩みを解消しよう」

日時：10月6日(日) 13時30分~15時30分

場所：アイティ7階「豊岡市民プラザ」 市民活動室C

講師：(株)澤村義肢製作所/明日風工芸 代表 戸石大介さん(義肢装具士)

■in 神戸 秋の医療講演会・相談会「リウマチとともに生きるということ」

日時：11月10日(日) 10時~

場所：神戸市立総合福祉センター 4F会議室C

講師：橋本整形外科リウマチクリニック 院長 橋本 圭祐 先生

※今回は、講演を聞いた後先生を囲んでの時間を長く取っています

みんなで日ごろの困っている事、わからない事等気軽に話してみませんか

以上、お問合せは(公社)日本リウマチ友の会兵庫支部 090-3160-1378(マクラ)まで

☆県・市 難病団体連絡協議会主催の 医療講演会・相談会など

主催・共催	日時	内容
兵庫県 難病連	9/15(日) 13:00~16:00	第91回兵庫県「医療・生活」相談会(免疫系疾患)《要申込》 場所：洲本市文化体育館 講師：神戸市立医療センター中央市民病院 膠原病リウマチ内科 副院長 岡 秀樹先生
	12/15(日) 13:00~16:00	第92回兵庫県「医療・生活」相談会(免疫系疾患)《要申込》 場所：丹波篠山市民センター 講師：兵庫医大アレルギーリウマチ内科 助教 野口和照先生
問合せ：兵庫県難病団体連絡協議会 078-322-1878 健康福祉事務所地域保健課(第91回) 0799-26-2060 (第92回) 0795-73-3766		
尼崎市 難病連	9/1(日) 13:30~16:30	尼崎市難病医療相談会(リウマチ) 場所：尼崎市中小企業センター 講師：西川整形外科リハビリクリニック 院長 西川哲夫先生
問合せ：尼崎市保健所 疾病対策課 06-4869-3053(平日) 尼崎市難病団体連絡協議会 090-4905-3127(土・日・祝日)		

西宮市 難病連	9/29(日) 13:00~16:00	西宮市難病医療相談会（リウマチ） 場所：プレラにしのみや 講師：兵庫医大アレルギーリウマチ内科 医局長 橋本哲平先生
問合せ：西宮市保健所 保健予防課 0798-26-3669 西宮市難病団体連絡協議会 090-6373-3184		
姫路市 難病連	11/23(祝) 13:00~15:30	姫路市難病講演・相談会 「関節リウマチと老化と運動」（仮題） 場所：姫路市総合福祉会館（姫路市役所の西） 講師：独立行政法人 国立病院機構 姫路医療センター 整形外科医長、リハビリテーション科医長 小豆澤勝幸 先生
問合せ：姫路市保健所予防課 079-289-1635		
神戸市 難病連	12/1(日) 13:00~16:00	神戸市難病講演・相談会（膠原病） 場所：神戸市立総合福祉センター 講師：西宮渡辺病院 リウマチ膠原病センター長 船内正憲 先生
問合せ：神戸難病相談室 078-322-1878 神戸市保健所保健課 078-331-8181		

* いずれの行事も、午前9時の時点で警報発令中の場合は中止します
また新型コロナウイルスの感染予防など社会状況により開催できない場合があります

【関節リウマチについて】

- ・関節リウマチは身近な病気で、患者は全国で約80万人。未だ原因不明
- ・専門医による早期診断・早期治療でほぼ発病前と変わらない生活ができるようになった
- ・新薬が次々認可され治療の幅が広がって寛解の導入・維持が治療目標になっている



【友の会について】

- ・(公社)日本リウマチ友の会は1960年に設立。全国の会員は約7,400人
公益社団法人として、リウマチに関する啓発・リウマチ対策の確立と推進を図り、患者の福祉の向上に寄与することを目的に活動している
- ・署名活動や陳情を重ねて、1996年よりリウマチ科の標ぼうが実現している
- ・友の会本部から年に数回リウマチ情報誌『流』、リウマチ手帳などが送付される
- ・患者会員入会金：500円、会費：4,000円/1年（4月1日～翌年3月31日）
- ・公益社団法人日本リウマチ友の会ホームページ <http://www.nrat.or.jp>
入会などお問合せ：03-3258-6565（日本リウマチ友の会本部事務局）

【兵庫支部について】

- ・2022年に設立50周年。患者会員は約240名、医師など特別会員は約65名（2024年）
- ・県内でリウマチの講演・相談会、患者交流会を開催している・支部報「くすのき」を年2回発行し、患者会員・特別会員・保健所などへリウマチ関連情報を発信している
- ・兵庫県難病団体連絡協議会ほか、神戸・西宮・尼崎・姫路の各市難病団体連絡協議会と協働で、難病相談会や行政への要望懇談会などに参加している
- ・お問合せ：hyogora22@yahoo.co.jp